



令和4年度

助成限度額  
1,500万円

# TOKYO 地域資源等 活用推進事業

東京の地域資源を活用して地域の魅力向上を図る取組、  
東京の都市課題の解決を図る取組を応援します！

# 助成対象 ※1または2のいずれか

(参考) 東京都が指定した地域資源は「TOKYO イチオシナビ」のHPでご確認いただけます。



イチオシナビ 検索



<https://chiikishigen.tokyo/>

※「観光資源」は本助成事業の対象とはなりません。  
※東京都指定の地域資源以外でも申請可能です。  
詳細は募集要項をご確認ください。

## 1 「地域資源」を活用した新製品・

新サービスの開発・改良を行う、都内中小企業者等の事業  
地域資源は、次の2分類に該当するものが対象です。

### 地域資源の分類

 ①農林水産物	東京の農林水産物	例：江戸東京野菜、アカイカ、こまつな、にんじん、桑、ブルーベリー
 ②鉱工業品・生産技術	東京の歴史・文化や独自の製造技術・技法等に重きを置いて製造された鉱工業品や加工品	例：計測・分析機器、ニット製品、江戸切子、東京地酒、東京のくさや、多摩産材

## 2 東京の「都市課題」の解決に資する新製品・新サービスの開発・改良を行う、都内中小企業者等の事業

東京の都市課題は、次の1～13の分野に該当するものが対象です。

- |                               |                    |
|-------------------------------|--------------------|
| 1. 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、顕在化したもの | 8. 環境・エネルギー        |
| 2. 防災・減災・災害予防                 | 9. 産業振興            |
| 3. まちづくり                      | 10. 交通・物流・サプライチェーン |
| 4. 安全・安心の確保                   | 11. 地域コミュニティ       |
| 5. スポーツ振興、障害者スポーツ             | 12. 教育・働き方・女性活躍    |
| 6. 子育て・高齢者・障害者等の支援            | 13. 文化・エンターテインメント  |
| 7. 医療・健康                      |                    |



## 過去の採択事例

※その他の事例は公社HPでも確認できます。

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/kigyo/index.html>



分類	地域資源名	申請テーマ	事業内容
農林水産物	小笠原の島の木材	小笠原の島の木を利用した寄木木工製品開発	寄木や木の接ぎの技術の確立により、多様な木肌を活かした斬新なデザインと、島の木材(南洋材)特有の「あばれ」を抑えた変形の少ない製品として、寄木のテーブルトップ、ポールペンやアクセサリーなどを開発する。
	国分寺三百年野菜「こくベジ」	国分寺三百年野菜こくベジの名産品シリーズ	国分寺市内で伝統的農業により育てられた野菜等(こくベジ)を各種瓶詰の形に加工して販売する。瓶詰に加工することで生産集中や自然災害を理由とした「ロス野菜」を減らす。商品には畑や農家と消費者を結びつける仕組みも構築し、都市農業の強みを活かした商品を開発する。
鉱工業品 生産技術	江戸木目込人形	伝統工芸品を組み込んだ木目込み製品の開発	江戸木目込人形の技術と、他の伝統工芸(東京くみひも、江戸切子など)の技術を組み合わせた新製品を開発する。これにより江戸木目込人形のかわいらしい、愛らしい印象に新たな印象を加え、江戸木目込の可能性を広げる。
	ニット製品	循環型東京エシカル素材Tシャツの開発	ニット製品の製造過程で生じる「裁断くず」を反毛という技法を用いて紡績を行い、裁断くずを再び綿に戻し、その糸を使用したオリジナル製品を開発する。
都市課題分野		申請テーマ	事業内容
教育・働き方・女性活躍		ネットトラブル防止! 学校向け検定システム	小中学生の情報リテラシーを数値化し、結果を受験者に留まらず、学校、自治体単位で分析できる検定システムを開発する。受験結果を保護者にも共有することで、保護者も含めた情報リテラシー向上が期待できる。
子育て・高齢者・障害者等の支援		視覚障害者の外出を促す新たな白杖の開発	視覚障害者の利便性・携帯性を考えた伸縮機能や、足元ライトを備えた白杖を開発する。白杖を携行する心理的な負担を和らげ、夜間も含めた安全な外出の一助とする。

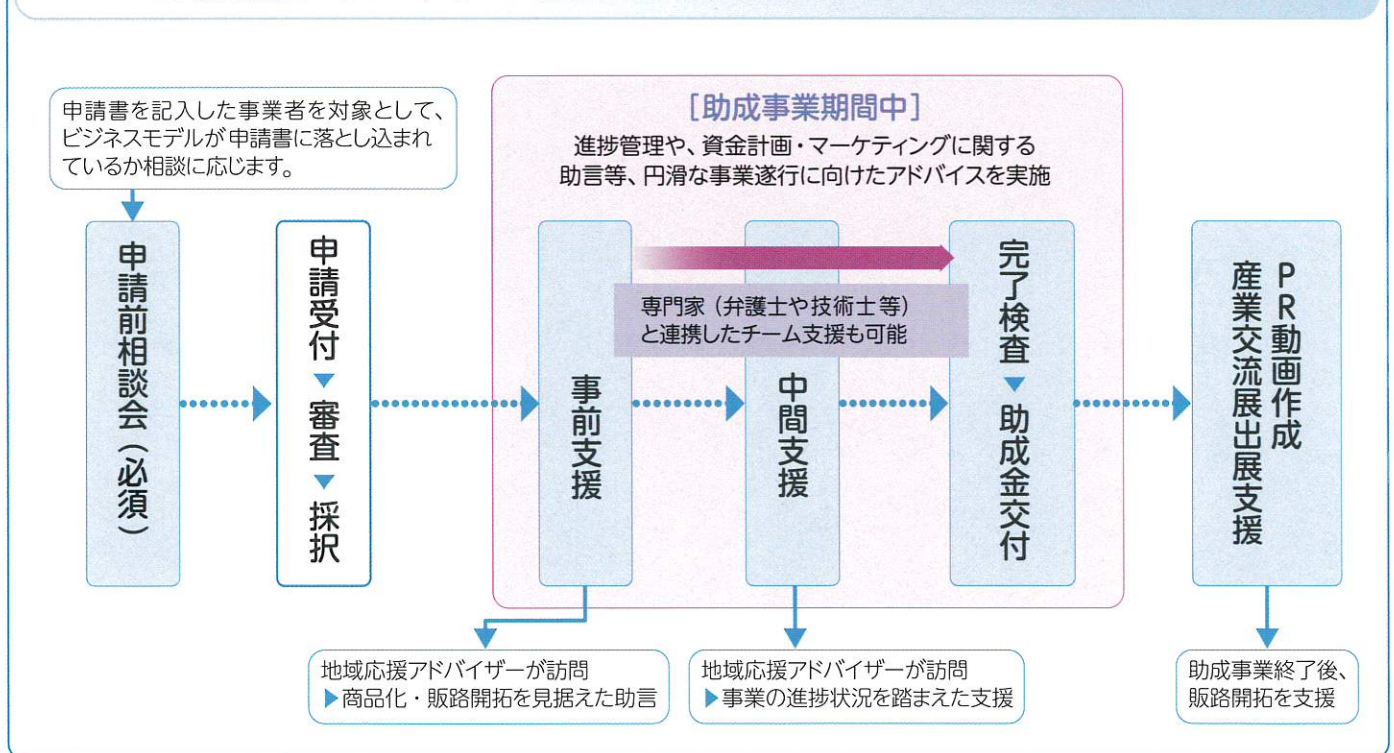
※申請を検討されている方で、地域資源の活用方法を相談したい場合は「地域応援アドバイザー」が事前相談に応じています。  
詳しくは公社ホームページか総合支援課(03-3251-7881)にてご確認ください。

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/chiiki/advice.html>

# 助成事業の概要

名称	TOKYO地域資源等活用推進事業	
申請区分	1 地域資源活用事業	2 東京の都市課題解決事業
対象事業	東京都内の地域資源を活用した、新製品・新サービスの開発・改良事業	東京の都市課題の解決に資する、新製品・新サービスの開発・改良事業
助成対象者	都内に本店又は支店がある中小企業者(会社・個人事業者)・中小企業団体等・一般財団法人・一般社団法人・特定非営利活動法人	
支援内容	① 助成金 ② 地域応援アドバイザー及び専門家によるハンズオン支援	
対象経費	原材料・副資材費、機械装置・工具器具費、委託・外注費、専門家指導費、賃借費、産業財産権出願・導入費、直接人件費、広告費、展示会等参加費、イベント開催費	
助成限度額	1,500万円(申請下限額200万円)	
助成率	助成対象経費の1/2以内	
助成対象期間	交付決定日から最長1年10か月(令和5年2月1日～令和6年11月30日)	

## 地域応援アドバイザー\*及び専門家によるハンズオン支援について



\*地域応援アドバイザーは事業の立ち上げから販路開拓までを見据えて、事業者に伴走しながら完遂に向けての支援を行います。

# 申請から交付決定までの流れ

※詳細は必ず募集要項・ホームページでご確認ください

## ●申請エントリー **必須**

令和4年 **7月11日(月) ~ 8月19日(金)**

[ホームページ](#)

申請書類・募集要項のダウンロードは公社ホームページをご覧ください。  
<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/chiiki.html>



## ●申請前相談会 **必須**

**8月上旬~**

公社総合支援課にて開催いたします。詳細は公社ホームページをご覧ください。

## ●申請書類提出

(郵送又は電子申請)

**9月16日(金) ~ 9月30日(金)**

郵送の場合は、簡易書留等の記録の残る方法で、下記「助成課 地域資源事業担当」宛にお送りください。  
電子申請の方法は、上記公社ホームページにご案内がありますので、ご確認ください。

## ●書類審査

**11月**

## ●面接審査

**12月中旬**

## ●助成対象者決定

令和5年 **2月1日**

※新型コロナウイルス感染拡大等の影響によりスケジュール等を変更することがございます。最新の情報は公社ホームページでご確認ください。

## 【問い合わせ先】



公益財団法人 **東京都中小企業振興公社**

### 助成金に関すること

企画管理部 助成課 地域資源事業担当

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3-3 大東ビル4階

☎03-3251-7894・7895

E-mail [josei@tokyo-kosha.or.jp](mailto:josei@tokyo-kosha.or.jp)

### 申請前相談会及び

ハンズオン支援に関すること

総合支援部 総合支援課

☎03-3251-7881

E-mail [chiiki@tokyo-kosha.or.jp](mailto:chiiki@tokyo-kosha.or.jp)